

禁止地域等における案内広告の許可基準の一部改正について

道標、案内図板その他公共的目的をもった広告物若しくは公衆の利便に供することを目的とする広告物又はこれらの掲出物件について、次のとおり表示又は設置の許可基準を変更しました。施行日は平成19年2月20日となります。

屋外広告物条例第3条第1項に定める禁止地域等に表示又は設置する場合

...次の基準のすべてに適合していること。

- (1) 広告表示面積は、5平方メートル以下とすること。
- (2) 地上からの高さは、5メートル以下とすること。
- (3) 表示内容は、案内する対象の名称、案内する対象までの距離、地図、矢印等の行き先を示す表示その他これらに類するものに限ること。
- (4) 事業所等を案内するものについては、次のとおりとすること。
 - イ 条例第3条第1項第5号の区間からの当該事業所等への入口の判別が困難な場合において、当該入口を判別するために表示し、又は設置するものに限ること。
 - ロ 表示又は設置の場所が条例第3条第1項第6号の区域内で、かつ、表示又は設置の場所から当該事業所等までの経路の距離が1キロメートル以内であること。
 - ハ 1事業所等に原則として1個であること。
- (5) 条例第3条第1項第5号の区間及び同項第6号の区域に設置する広告板及び広告塔の形状は、原則として広告板では長方形又は正方形、広告塔では角柱状又は円筒状とすること。
- (6) 一から六まで(一(一)イ及びロ、一(二)、一(三)ロ、一(四)ロ、一(五)イ及び五(三)を除く。)に定める基準に適合していること。

(1)(2)(6)は既に規定されている許可基準です。なお(6)については、「屋外広告物条例第5条第1項に定める許可地域等に表示又は設置する場合の許可基準に適合していること。」と同義です。